

市内企業就業者定着支援事業

～市内企業における人材の定着・確保の強化をめざす～

事業背景

- 求人倍率の上昇をはじめ、雇用情勢は回復しているが、一方で中小企業を中心に人材確保が困難となっている。
 - ・大阪府の有効求人倍率:1.22倍(平成27年9月)
※24ヶ月連続の1倍台(大阪労働局発表)
 - ・従業員300人未満企業の求人倍率:4.52倍(平成27年3月大学卒、全国)
(リクルートワークス研究所発表)
- 新卒者等の離職率は依然として高く、企業にとっては採用や育成にかかるコストが負担となっている。
 - ・平成24年3月大学卒の入社3年以内離職率:32.3%(厚生労働省発表、全国)
- 平成27年10月若者雇用促進法施行
 - ・企業に対し育成・定着促進の取組の努力義務

平成27年度事業実施における成果

- 39歳以下の若年者を新規採用した企業15社対象に実施
 - ・新規採用者向け研修(自社理解、コミュニケーションなど) 5回のべ110人参加
 - ・育成担当者向け研修(若者理解、メンター養成、コーチングなど) 10回のべ109人参加
 - ・企業交流会 3回のべ76人参加
 - ・新規採用者・人事担当者等に対する個別相談
- 事業成果(定量成果)
 - ・事業前の対象15社の入社半年後平均離職率 34.2%(26年度)
⇒ 事業後の新規採用者の平均離職率 10.3%(平成27年9月末現在) **23.9ポイント改善**
- (定性成果)※企業アンケートより
 - ・若手職員の自主性や後輩への配慮意識が向上
 - ・教育担当の設置、指導育成方法のノウハウ獲得
 - ・メンター制度の導入
 - ・異業種との交流が刺激となり取組意識向上

28年度取組内容(案)

【対象企業の拡充】

- ・39歳以下の新規採用企業に加え、市の雇用施策(さかいJOBステーション、地域就労支援センター等)を活用して、中途採用、障害者雇用等に取り組む企業も対象とする
(対象企業数15社→30社に増加)
- ・関係団体との事業連携し、地域で一体となった定着・人材育成の取組を実施。
※堺商工会議所、堺経営者協会、SCKサービスセンター等で実施している新入社員研修参加企業に対し、本事業の参加案内

【内容】

- ・人材の定着・育成を図るための企業訪問によるコンサルティング
- ・新規採用者向け研修
- ・育成担当者向け研修
- ・企業交流会

期待される効果

【企業の経営力の向上】

- ・新規採用者の成長(モチベーションアップ、キャリアプランの明確化など)
⇒ 早期の戦力化・翌年入社者への指導など
- ・人事制度や人材育成体制の強化(指導担当者制度、メンター制度の導入など)により働きやすい職場環境に
⇒ 生産性向上

【企業の人材確保の好循環】

- ・定着率の向上、人事制度の整備等により、求人時の企業PRに
⇒ 応募者増加
- ・育成のポイント理解により、欲しい人材像の明確化
⇒ 採用後のミスマッチ減少